

PLAN	No.	33	-	6	事務事業名	敬老事業			細事務事業名	敬老事業			公的関与	5	シート作成日	平成31年6月20日		
	課名	介護高齢課			グループ	高齢福祉			担当課長名	藤井 清和			シート作成者名	田畑 由美子				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営				事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業							<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	政策目標	3 健やかでやさしいやとみ						実施計画	事業の開始・終了								
		施策項目	高齢者支援の充実						<input checked="" type="radio"/> 1 該当	年度 ~ 平成		年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
		主要施策	高齢者福祉サービス等の提供						<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等								
	個別計画																	
	事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)												
		○長年にわたり、社会及び当市の進展に寄与してこられた数え80歳以上の高齢者				○広く市民が高齢者福祉についての関心と理解を深め、高齢者自身も自らの生活意欲を高めることを目的とします。												
事業の内容	○長年にわたり、社会及び当市の進展に寄与してこられた数え80歳以上の方を対象に、祝賀会として敬老会を温泉施設で開催し、歌謡ショーや演芸で楽しいひと時をお過ごしいただきます。また米寿(88歳)を迎えられた方に記念品を贈呈します。 なお、平成22年度より金婚式(婚姻50周年祝賀会)を敬老事業の一環として社会福祉協議会に委託しました。																	
成果指標	①	指標名	数え80歳以上の高齢者数															
		指標設定の考え方	数え80歳以上の高齢者を敬愛しそのご長寿を祝賀することを主な事業として、本事業の主たる指標設定を数え80歳以上の高齢者数としました。															
	単位	人																
	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度										
	実績	3,552	実績	3,717	目標	※	目標	3,500	実績		実績		目標	※	目標			
②	指標名																	
指標設定の考え方																		
単位																		
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	実績		実績		目標	※	目標				
目標	3,450	目標	※	目標	※	目標		目標		目標	※	目標		目標				
DO	予算費目	会 計	一般会計					款	3	民生費	項	3	老人福祉費	目	1	老人福祉総務費		
	直接事業費			平成 29 年度決算額				平成 30 年度決算額				平成 ※ 年度予算額						
		国・県支出金		千円				千円				千円						
		地方債		千円				千円				千円						
		その他特定財源		千円				千円				千円						
		一般財源		8,336 千円				8,336 千円				千円						
	計(A)		8,336 千円				8,336 千円				0 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.215 人				0.215 人				人						
				1,484 千円				1,484 千円				0 千円						
		臨時職員工数・経費		0.000 人		0 千円		0.000 人		0 千円		人		0 千円				
全体事業費(A+B)		9,820 千円				9,820 千円				0 千円								

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価		
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	高齢者の方が、生きがいを持ち楽しく暮らすため、市として敬老事業を実施します。社会福祉協議会への委託をし、より専門的に支援が出来るものと考えます。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	敬老行事に参加することで、自分自身の健康であることの喜びを再認識できます。また、楽しい時間を過ごすことで、来年も出席しようという希望が出てきますので、極めて有効な施策です。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		<input type="radio"/>		
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>		
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>		
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>		
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	高齢化の進展に伴い事業開始当初と比較し事業費の増大が問題となっています。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 4	効率性 3	総合評価 A	必要性 1	有効性 1	達成度 3	効率性 2	総合評価 D
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
	当面の課題	高齢の方が対象であるため、移動の手段や参加できない方への対応が課題です。当日の急な欠席者も有るためその方への対応策を考える必要があります。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)				
課題解決のための改善計画	敬老会は、申し込んだ方へハガキにて当日の集合場所を伝え、民間のバスを利用して送迎します。金婚式は直接会場まで来ていただくので、移動手段が無い方への対応も検討します。					参加者の満足度は高いと思われるが、行政として全額負担をしてまで続ける事業か、再考が必要である。					
備考											